みやサポ通信

～宮之阪中央商店街の取り組み～

vol.2

子どもいきいき笑顔食堂 開催2周年を迎えました！

地域の皆さまに支えられ 商店街サポーターとともに

平成28年（２０１６年）７月から「地域いきいき笑顔食堂」を開始し、同年10月には「子どもいきいき笑顔食堂」として「枚方市子どもの居場所づくり推進事業補助金」の採択を受け、３年目に入りました。毎回、30～40人の子どもさん、子育て世代と65歳以上の元気な世代が約20人という多世代が一緒になって、夕食のひと時を過ごしています。開催当初は、元居酒屋２階建ての空き店舗を利用していましたが、本年（２０１８年）３月末に元珈琲店をリニューアルし、新たな「チカラのみせ処宮ノサポ」としてオープンしました。間口も広くなり、１階をコミュニケーションスペースとして開放し、２階を商店街事務局として使用しています。ワンフロアとなり、階段の上り下りに苦しめられることも解消されました。

毎月、第２・４木曜日は元気な子ども達で賑わい、楽しく運営できています。これも、地域の方や商店街加盟店から、お米やお野菜、お菓子、ご寄付もいただき、この運営には、皆さまの温かい心遣いがあればこそ、続けられていると感謝しています。これからも、事故なく、開催できるよう努めてまいります。参加費は今でも、中学生以下は０円、中学生以外の15歳～64歳は４００円、65歳以上は３００円、ともに税込み金額で頑張っています。



お気軽にお越しください

商店街で健康づくり!!!

ノルディックウォーキング プチ講座＆体験会

長い２本のスティックを持って歩いている方を見かけたことはありませんか？それはノルディックポールといい、２本のポールを用いてウォーキングすることで、全身の90％の筋肉を使い、普通のウォーキングよりエネルギー消費量が20％増加するといわれています。また、２本のポールを使うことで、膝の関節・脊髄への負担を軽減するため、足腰に不安を持っておられる方も、バランスを維持し、転びにくいウォーキングができます。足首・膝・腰・アキレス腱などの下半身にかかる負担を軽減し、長い距離の歩行が可能になります。夏は暑かったし、９月は雨が多く、自宅で過ごす時間が長かったのではありませんか？お天気が良ければ、外に出てウォーキングが出来るかもしれません。正しい歩行姿勢になれば、呼吸も深くなり、全身の血流が良くなります。肩こり、腰痛、冷え性の改善や、気分転換、疲労回復など様々効果が期待できます。是非、参加してみて下さい！



▼日時　10月29日（月）10時30分～12時・当日受付10時～▼場所　イズミヤ枚方店自転車売場横・特設会場▼参加費　無料！▼定員　先着20名様▼対象　枚方市在住65歳以上◇申し込み・問い合わせ先◇枚方市地域包括支援センター松徳会☎（８０５）２１６５（平日９時～17時30分）

ステップフォワード便り

一般社団法人ステップフォワード　尾崎　由之

私たち団体が宮之阪中央商店街振興組合さん(以下「宮之阪中央商店街」のご協力を得て宮ノサポに出入りさせていただくようになって三年目を迎えました。私たちステップフォワードは厚生労働省や枚方市から委託を受けて、無業の若者の就労支援や生活困窮者・生活保護受給者の就労準備支援を実施している団体です。お蔭様でこの三年間の間に弊所の利用者である多くの方々が、宮之阪中央商店街及び宮ノサポでのボランティア体験やワークショップを通して社会と繋がり自信を取り戻し、働き始める事が出来ました。誠にありがとうございます。

従来、孤立しがちな方々を社会に繋げていく支援というのは相談室の中で支援者と利用者の間だけで行われがちな為、逆に社会と接する機会を失う事があります。ですが宮之阪中央商店街が宮ノサポを軸とした街中へ出る機会を下さっているお蔭で、利用者は社会と接点を持ったままサポートを受ける事が出来ています。例えば、午前中から宮ノサポに集まって皆でお茶を飲む、ある方はお茶を提供する側にまわる。そこへ商店街の方が来られて「地域のお手伝い」の要請をして下さる。お手伝いをしている内に地域の方と顔馴染みになり、街を歩いていても挨拶をする相手が出来る。弊所が宮之阪夕市に出店する際に手伝いますという利用者も出てくる。徐々に宮之阪に愛着が湧いてくる。そうして社会と繋がる事に対する不安が減って働き始める方達が沢山います。最近では宮之阪夕市に出店していると、立派に働いて私たちの支援から卒業した方達がよく顔を見せてくれ、非常に嬉しく思います。昨今、世帯の中で頑張って家族の困り事を抱えてしまうが故に、社会的なサポートに繋がるまで時間がかかるケースを散見します。例えば高齢の親の元に40～50代の引きこもりの家族が居る8050問題と言われるケースなど。

宮之阪は人と繋がり、社会と繋がり、必要な時には支援に繋がるきっかけが沢山ある素敵な街だと思います。皆さま、是非お出かけ下さいませ。



商店街サポーターとして

平成28年2月にオープンした「チカラのみせ処宮ノサポ」ですが、肝心の管理・運営を商店街だけでは、なかなか手が回らない中、当時NPO法人ホース・フレンズ（一般社団法人ステップフォワード）の尾崎氏が声をかけて下さり、毎週、火曜と木曜の午前中に管理人として駐在していただき、今に至ります。商店街だけではできないことのサポートを今でもしていただいています。宮ノサポの改装時も外壁の清掃と塗装、内装のラックやロールスクリーンの取り付けをしていただきました。他にも子ども食堂へのお菓子の差し入れや宮ノサポの看板の作成・取付まで。最近では女子力アップに力を入れられています。今後とも、商店街サポーターとしての活躍を期待しています。



おもしろい日本語、へんな日本語

特定非営利活動法人あざみ　後藤　武

唐突ながら「なし崩し」の意味をご存じだろうか。つい最近、文化庁から「平成29年度国語に関する世論調査」の発表があった。その報告書によると、「借金をなし崩しにする」の意味を「なかったことにすること」が65.6%、「少しずつ返していくこと」が19.5%。つまり、本来の意味を理解している人は5人に1人に過ぎないことが報告されている。これ以外にも本来の意味から変化している言葉がいくつか記載されていて興味深い。その変化を容認する国語学者もいるようだが、言葉の意味の変化は伝承されてきた種々の文化や歴史が異質なものに歪められていくのではないかと危惧する。そんな兆しというには大げさかもしれないが、最近のテレビを見ていて気になる表現があったので紹介しよう。ただし、録画の再生ではなく、放送直後の記憶をメモしたもののため正確さに欠ける点はご容赦願いたい。□その1.東京某ターミナル駅、大雨のため混雑し始めた構内から記者は「帰宅を急ぐ人で駅がにぎわってきました」と。確かににぎわっているが、こういう場合は混雑してきたという方がしっくりくる。□その2.台風接近を報道する記者は「某市では職員が今夜は市役所内に滞在して台風接近に備えるそうです」と。この市役所内はソファーやベッドが備えられていてさらには冷蔵庫にビールでも冷えているのだろうか。この場合は「待機する」が妥当ではないか。



□その3.北海道の地震の後、避難施設で食事を摂っているおばあちゃんに若い女性記者が「温かいご飯はいつぶりですか」と。何日ぶり、あるいはいつから食べていませんか、をめんどうくさいので一気に縮めたのだろうか。それとも新語の誕生だろうか。“単なる言い間違いだ、目くじらを立てるようなことではない”と指摘する向きもあるだろうが、このような語彙の乏しさから発生したと思われる事柄が遠因になって、やがて、それが定着していけば、“混雑”“待機”“何日ぶり”といった語彙が消滅してしまうかもしれない。閑話休題私たちは母語が消滅したり、奪われたりあるいは禁止されたりすることを想像すらしたことがないと思う。16世紀に世界一周を成し遂げたマゼラン艦隊が寄港した南米各地では先住民に対する略奪・暴行・虐殺によってその数は激減し、と同時に彼らの言語が失われていったという（「マゼランが来た」本多勝一著NHK出版）。その結果、南米各地では古くからの言語が絶滅寸前となり、専らポルトガル語が使われているという。よもや、現代においては外的要因によって母語が失われることはないと思うが、他方では、文化庁のホームページによると、我が国においてもアイヌ語や琉球語など8つの言語や方言が消滅の危機にあるという現実を看過できない。日頃、テレビやインターネットを通じて見聞きする日本語は、語彙が乏しくまた文章力に欠けた日本語が多く、私たちの母語をもっと大切にすることを痛感する昨今である。遠い将来に「坊ちゃん」や「山椒大夫」を読むことができなくならないために。

ハロウィンの語源

ハロウィンの語源をご存知ですか？諸聖人の祝日の前夜」を意味する「All Hallow's Even」が短縮された「Hallowe'en」とも表記される。そこから、秋の収穫を祝い、悪霊を追い出す祭りが行われるようになり、キリスト教に取り入れられて、現在のハロウィンの行事となりました。近年では日本でも秋の一大イベントとして定着しつつあります。



チカラのみせ処　宮ノサポ　ご利用案内

【ご利用スペース案内】





ご利用について・・・

1. まずは、お電話又はメールで
ご相談ください！
TEL:090-3149-0861
e-mail：miyanosapo@gmail.com

2. 下記のアドレスからご予約下さい！
https://reserva.be/miyanosapo
※ご予約の際に利用規約をご確認ください。
連絡事項欄にご利用内容の入力をお願いします。
例）ネイルサークル、アロマ教室など
ネット予約ができない方はお電話下さい！

3. ネット予約の方はメールで返信、
お電話の方は折り返しご連絡いたします♪

4. 利用料金はご利用後、商店街事務局まで
お願いします。
※事務局は宮ノサポ2階、お支払いの際はご連絡下さい。

ご利用料金

時間帯		料金 ※税込み価格 非営利目的	営利目的
イベントスペース	9:30～12:00	¥1,500	¥2,000
	12:30～15:00	¥1,500	¥2,000
	15:30～18:00	¥1,500	¥2,000
	終日（9:30～18:00）	¥4,000	¥5,500
	18:30～21:00	¥1,500	¥2,000
カフェスペース	9:30～12:00	¥2,000	¥2,500
	12:30～15:00	¥2,000	¥2,500
	15:30～18:00	¥2,000	¥2,500
	終日（9:30～18:00）	¥5,500	¥7,000
	18:30～21:00	¥2,000	¥2,500
全スペース	9:30～12:00	¥3,000	¥4,000
	12:30～15:00	¥3,000	¥4,000
	15:30～18:00	¥3,000	¥4,000
	終日（9:30～18:00）	¥8,500	¥11,500
	18:30～21:00	¥3,000	¥4,000
展示スペース	1週間	¥1,000	¥2,000
	1ヶ月	¥3,000	¥6,000

※キッチンスペースは一律¥1,000（キッチンスペースのみのご利用は不可）



宮ノサポ会員に登録すると
ご利用料金が¥500割引き♪

年間登録料　¥500



address：枚方市宮之阪１丁目19-2
access：京阪交野線「宮之阪駅」より徒歩３分
☎　090-3149-0861（平日 11:00～17:00）

商店街サポーター募集中！！

地域のちょっとしたお困りごとのお手伝いや
商店街＆宮ノサポイベントのサポートなど
できることからはじめませんか？
★年齢制限なし！
★活動日は、ご自身の活動できる日！
★お気軽にお問い合わせください！



お問い合わせ先
宮之阪中央商店街振興組合 みやサポ事業部
〒573-0022　枚方市宮之阪１丁目19-2
TEL&FAX　072-848-4298
※TELは月・水・金　9:00～17:00でお願いします！
e-mail：info@miyanosaka.top